

第14号 2019年(令和元年)5月

Special
Olympics
Nippon
Nagasaki



知的障害のある人にスポーツを

かっちえて

「かっちえて」とは長崎の方言で「仲間に加えて」の意味です。

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・長崎

(ポスターを一部転載しました)



～陸上・競泳・テニス～

競い合おう！楽しもう！



11/9(土) 開会式 14:30開始 引継式 17:00 終了
交流会 15:30開始

〈会場〉長崎市三菱重工総合体育館

長崎市淵町2-18 TEL:095-862-8810

11/10(日)各種競技 9:00～15:00

陸上:長崎市総合運動公園 陸上競技場

〈各競技会場〉競泳:長崎東公園コミュニティプール

テニス:長崎市営庭球場



*参加アスリート数(予定)

	長崎	福岡	佐賀	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	合計
陸上	40	13	8	9	7	12	10	3	102
競泳	56	8	7	12	6	12	9	0	110
テニス	8	16	0	13	0	0	0	0	37
合計	104	37	15	34	13	24	19	3	249

Special
Olympics
Nippon
Nagasaki



知的障害のある人にスポーツを

《主催》2019年第7回スペシャルオリンピックス日本 九州・沖縄ブロック大会実行委員会
《共催》公益財団法人スペシャルオリンピックス日本

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・長崎 事務局

〒850-0027 長崎市桶屋町56

TEL:095-823-3575 FAX:095-823-3575

Mail:son_nagasaki@son.or.jp

URL:http://www.son-nagasaki.jp

11月9日（土）交流会 【出演者紹介】

① 瑞宝太鼓（南高愛隣会）

1987年に知的障がい者の余暇サークルとして発足し、楽しみながら練習と演奏活動が続けてきましたが、「プロになりたい」とたくさんのクラブ員から希望の声上がり、その夢を叶えるため2001年に4名の団員で構成する「瑞宝太鼓」を結成しました。



② 変面（長崎孔子廟）

軽快な音楽に合わせて踊りながら、色鮮やかな仮面を瞬く間にパパッと変える中国の摩訶不思議な伝統芸能です。その仕掛けは中国の国家一級機密とも言われ、まさに「門外不出の技」です。



③ 龍踊り（長崎ネットワーク市民の会）

長崎が大好きなメンバーや団体が集まり、長崎のまちを盛り上げるために活動している「まちづくり」のボランティア団体『長崎ネットワーク市民の会』です。



アスリートが通う職場を紹介します。

創業100年の歴史を誇るクリーニング店



諫早市の多良見町にある創業100年のラヴァージュ井上クリーニング店で働いています。

希望が丘の時に現場自習で4回行きそのまま就労させてもらいました。

社長や奥さん、従業員さんも優しく仕事を教えてくれる会社です。

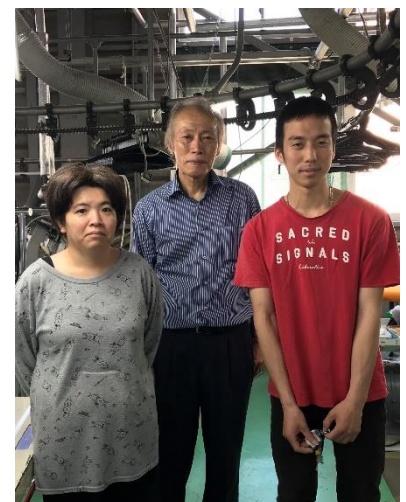
朝6:50分に家を出て会社で8時ぐらいに到着します。それから15分ぐらい休憩して近くのフジパンさんに配送の人と洗濯物を取りに行き、工場に持ち帰り、仕分けして機械に洗剤を入れスイッチを入れます。

洗い終わり、アイロンがけが済んだものに袋掛けや各営業所ごとに分け、車に乗せやすいようにします。



最近は、スポーツジムのタオルの洗濯物などがあり、きれいにたたむのがむずかしいです。これが僕の仕事で毎日くりかえしています。仕事はきつい時もあるけど、一緒に働くみんなと、時には楽しい話しなどもして皆を笑わかしたりしています。

休みの日は陸上の練習に佐世保まで行きます。時には野球観戦や友だちとカラオケにいったりなどして楽しんでいます。これからも、仕事や、陸上頑張ります。



陸上競技（佐世保）アスリート 城谷洸平

市民フール・サンキューパーティーを開催しました！



3月16日（土）にハートセンターの2階研修室においてサンキューパーティーを開催しました。前年度の活動報告会のあとは「ほくろじゃんけんゲーム」でアイスブレイク。簡単なじゃんけんゲームで一気にみんなで盛り上がることができました。おいしいお弁当の後は、毎年恒例の「ビンゴ大会」。「リーチ！」「ビンゴ！」とウキウキのアスリート達はじっくりと品定めをしながら嬉しそうに景品をゲットしていました。午後からはハートセンターのプールにて熱のこもった練習を



ほくろチャンピオンの上瀧くん（左）
色白美人の下之蘭さん（右）

行いました。

コーチ7名とアスリート19名、ファミリー15名、総勢41名の参加でした。日頃お世話になっているコーチへ、感謝の気持ちを伝えることができ、また来年度もがんばるぞ！とアスリートの意気込みも感じられたとても楽しい1日でした。



平成31年「障がい者成人式」

平成31年1月14日（月）ハートセンター3階体育室において盛大な「障がい者成人式」が執り行われました。我が家の次女・智子も二十歳という節目を迎え、これまでお世話になった、たくさんの方にお祝いしていただき、笑顔と感動の記念日となりました。智子はどうと…初めての着付けに初めてのヘアメイク。最後まで我慢できるかな？私の心配をよそに、緊張しつつも澄ました様子で厳かに式を終えることができました。たくさんの方から愛され智子は幸せ者です。

これからも感謝の気持ち、学ぶ姿勢を大切に頑張ってください。智子にとって幸多き未来でありますように…

（田崎智子・母）



陸上長崎の部

4月から柳澤コーチを迎え、ますます活気づきました。指導をしてくださっているコーチ陣を紹介します。

柳澤 旬一郎（やなぎさわ
じゅんいちろう）コーチ
東京から転職で長崎に来まし
た。東京でもSO陸上に関わ
ってきたので、長崎にもSO
があって嬉しいです。アスリ
ートの皆さんの一生懸命さが
好きです。一緒に成長してい
きたいと思います。

山下 博（やました ひろし）
コーチ
趣味は陸上とプロ野球観戦です。
大の巨人ファンで、SO練習は
ジャイアンツカラーのオレンジ
色のTシャツで参加しています。

佐藤 公彦（さとう まさひこ）
コーチ
SOでのコーチ歴も佐世保で6
年、五島で2年、長崎で3年目
です。アスリートやコーチ、フ
ァミリーの知り合いも増え、大
会で会って一緒に走ったり話し
たりできるのが喜びです。今年
は、九州ブロック大会にみんな
で集まりましょう！

池田 好隆（いけだ
よしたか）コーチ
長崎生まれ長崎育ちの
55歳。
皆さんに負けないう
元気に参加します。
スタートの合図は私に
お任せあれ！
『On your marks set
ドン！』



第13回 長崎地区大会 陸上の部 11/4(日)長与町総合公園運動広場

いつもはそれぞれの地域で練習している長崎15名、佐世保26名、諫早4名の皆さんが、秋晴れのもと一堂に会して競技を競いました。アスリートの皆さんは日頃の練習の成果を出せるように元気に走り切りました。最後になりますが大会実施にあたりご協力いただいた長崎市陸上競技協会、J A I F A、ソニー生命、長崎大学医学部陸上部、純心大学くれよんメイト、瓊浦高校陸上部の皆さま本当にありがとうございました。

令和も練習がんばるぞ！！
（長崎陸上・ファミリー/池田 恵子）



2018 年 SON・長崎地区大会 バドミントン

佐世保・長崎のアスリートが日頃の練習の成果を競い合いました。



選手宣誓（村田さん・辻さん）

ボランティアの感想

初めて、参加させていただきましたが、アスリートの方々と一緒に楽しみながら貴重な時間を過ごすことができました。また、競技に真剣に取り組む姿勢には、とても刺激を受けました。多くの方と交流ができ、障害についても考え直すことができ、本当に参加出来て良かったです。



大会に御協力いただいた、バドミントン協会の審判、コーチ、ボランティア、ファミリーの方々ありがとうございました。

（長崎バドミントンコーチ／池端）

10月21日（日）ハートセンター体育館で地区大会が開催されました。

アスリート長崎9名、佐世保10名、コーチ2名、ボランティア8名、他ファミリーの参加も多数あり、個人技能、シングルスで熱戦が繰り広げられ、それぞれに交流を深めることが出来ました。



佐世保 古埤さん

佐世保（ファミリー）の感想

佐世保のアスリートにとって地区大会の勝利を目標の一つとして日頃の練習に取り組んでいるため、アスリートもファミリーも試合 結果に一喜一憂しながら参加させていただきました。

バーベキューに行きました

私は9月23日の親子バーベキューに参加しました。途中からの参加でしたが、アスリートをはじめ、ファミリーの方も楽しまれていました。参加者の皆さんとは、日頃の練習中にできない話もでき、有意義な時間を過ごさせてい頂きました。ありがとうございました。





* 2019年度 定期総会報告 *

3月10日(日) ハートセンターで、横田副理事長を議長として『2019年度定期総会』を開催しましたので、その骨子を報告します。

1) 2018年度活動報告

2018年 アスリート数	2018年 認定コーチ数	2018年 プログラム数	2018年 収支決算
220名 (前年比-4)	103名 (前年比+26)	6競技16ヶ所 (増減0)	収入: 2,292,186円 支出: 3,108,116円 収支: - 815,930円

〔注〕 収支決算では約81万円の支出増であるが、これはナショナルゲーム愛知大会費用に要したものであるが、毎年全国大会参加費用として積み立てている準備金の中から補填した。

2) 2019年度事業計画

2019年度の主な事業とし、長崎で第7回九州・沖縄ブロック大会(11月9、10日)を予定している。また、2019年度の予算として約425万円が計上された。

3) その他

総会の中で長崎県立佐世保特別支援学校教師、佐世保陸上・競泳コーチである松本達也氏に「SON長崎の活動から知的障害者の余暇を考える」と題する特別報告があった。

コーチクリニックを開催しました

2019年4月14日(日)に長崎外国語大学を主会場としてテニスと陸上、なめしスイミングで競泳のコーチクリニックが開催されました。

講師として八塚 奈保子さん(愛知・陸上)、山田 省子さん(熊本・競泳)、田代 知博さん(福岡・テニス)、宮崎 隆夫さん(佐世保・講義)をお迎えいたしました。

前夜には意見交換会も行い少人数でしたが、各地の情報をお聞きでき参考になりました。講習には、競泳28名、テニス31名、陸上16名、総勢75名の皆様にご参加頂きありがとうございました。過去最大の方々に参加頂けたと思います。

この講習がこれからのプログラムのコーチや運営に役立つことを期待いたします。



事務局便り



1 現代国際巨匠チャリティー絵画展の開催について

今年の11月9日～10日に長崎で開催する第7回九州・沖縄ブロック大会の関連事業として「感動と安らぎを求めて」と題して現代国際巨匠絵画展（約120点）を次の通り開催します。

＊開催日：8月31日（土）～9月2日（月）午前10時～午後6時

＊場 所：長崎新聞文化ホール 3階 ＊その他：入場無料

【交流会】

前日の8月30日に、スペインより来日するフランシスコ・ボッシュ、ピラル・テリ画伯の二人と一緒に絵を描く楽しみの場を設けます。

皆さんの参加をお待ちしております。



2 EKSデーについて

「知的障害のある人と共にスポーツを楽しむ」ことを通じて、社会の多様性と調和を目指す精神を世界に広めたスペシャルオリンピックス創設者ユニス・ケネディ・シュライバーの功績を記念して、SON国際本部では2010年から9月第4土曜日を“EKSデー”と定めており、世界各地でこの日に合わせて「共にスポーツし、共に生きる」をテーマに、障害のある人となない人が共同で行う活動を展開しています。

今までSON・長崎ではEKSデー行事を実施してきませんでしたが、今年から実施することを考えています。行事内容についてアイデアがあればお聞かせください。

3 「第7回九州・沖縄ブロック大会 in 長崎」取り組み状況報告

11月9日（土）10日（日）、九州・沖縄各県から約300名のアスリート、コーチ、審判員、ボランティアを含めると約500名が参加してブロック大会が開かれます。

競技種目は陸上、競泳、テニスですが、競技のないプログラムのコーチ、ファミリーも受け入れ準備に協力していただいています。競技に参加しないアスリートも開会式には是非、参加をお願いします。

開会式では交流会も予定しており、この中で中国の伝統芸能である変面、長崎の郷土芸能である龍踊り、瑞宝太鼓を披露します。是非、楽しんでください。



4 『かっちえて14号』の編集担当は、市民プール、長崎陸上、テニス、長崎バドミントン、佐世保陸上でした。次号の担当は、なめしプール、東長崎プール、ボウリング（昼）、ボウリング（夜）、ゆうゆう牧場です。

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・長崎

理事長 植松 俊徳

〒850-0027 長崎市桶屋町56

電話/ファックス (095) 823-3575

メール son_nagasaki@son.or.jp

ホームページ <http://www.son-nagasaki.jp/>